



2019年8月期1Q決算説明資料

上場後も右肩上がりで成長を維持しながら

計画比
+11.8%

過去最高四半期売上高を更新!

※自社物件販売を含む四半期を除く



マンガアプリが堅調に推移



下期に向けて投資実行

目次

1. 業績ハイライト
2. Smartphone APP事業
3. IoT事業

業績ハイライト

売上高・営業利益共に計画を上回って着地。並行して投資も実行し、2Qも投資期という計画に変更なし。

売上高

469 百万円

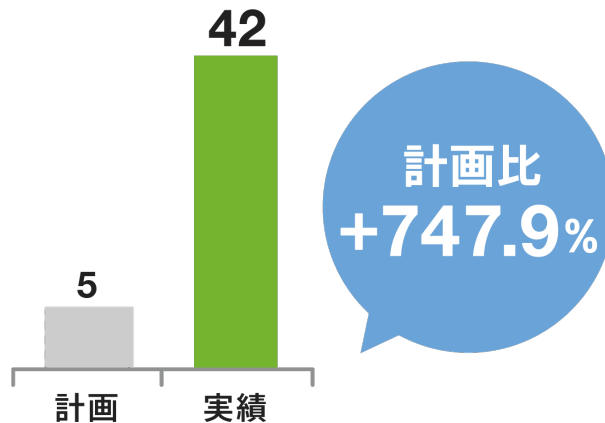
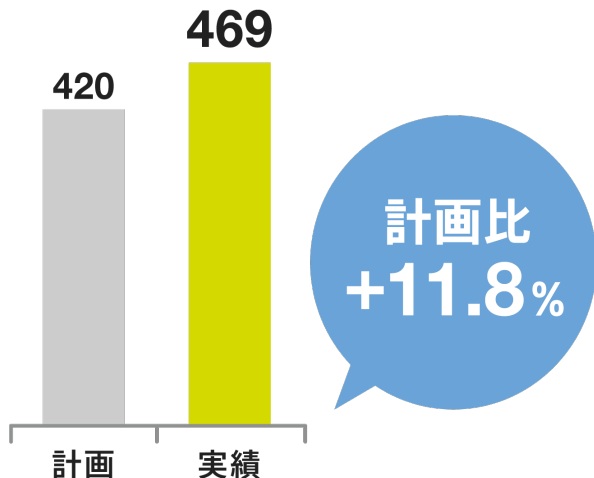
営業利益

42 百万円

過去最高売上高を更新。

(自社物件販売を含む四半期を除く)

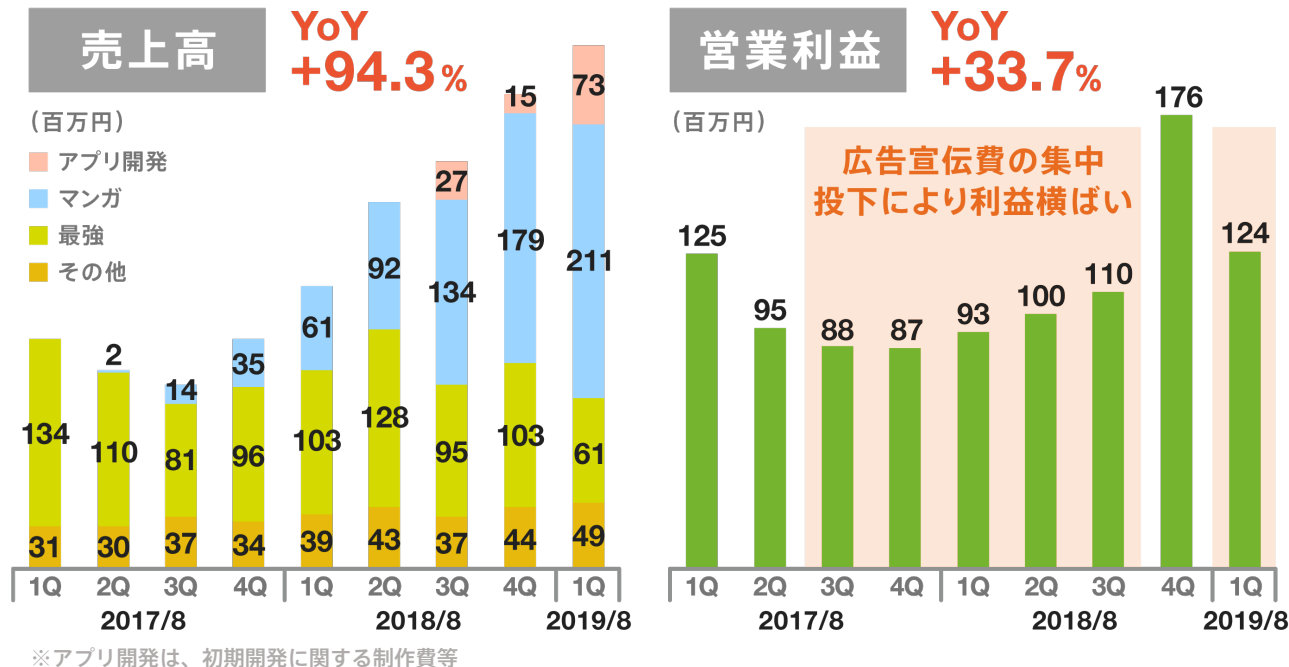
&AND HOSTELの企画開発プロデュース数増加。



Smartphone APP

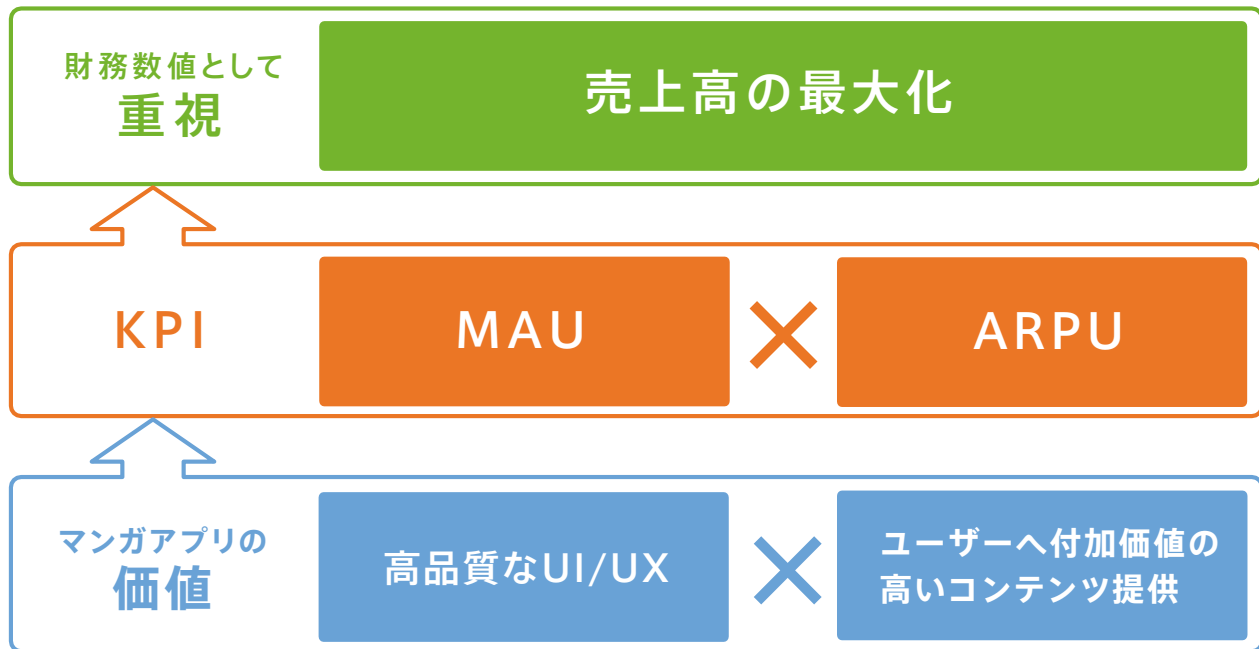
売上高/営業利益推移（四半期）

マンガアプリが堅調に推移し、営業利益は前年同期比では33.7%増。
 (広告宣伝費の集中投下再開により、前四半期比では減少)



マンガアプリ成長の源泉（KPI）

MAUとARPUの2つのKPIを成長させることにより、売上高の最大化を実現する。



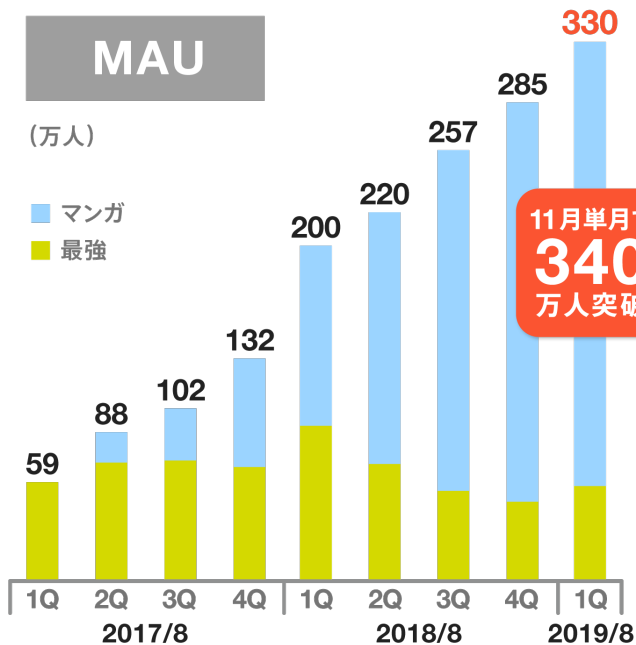
KPIの推移

前期からのトレンドに変化はなく、MAU・ARPU共に右肩上がりでの成長を継続。

MAU

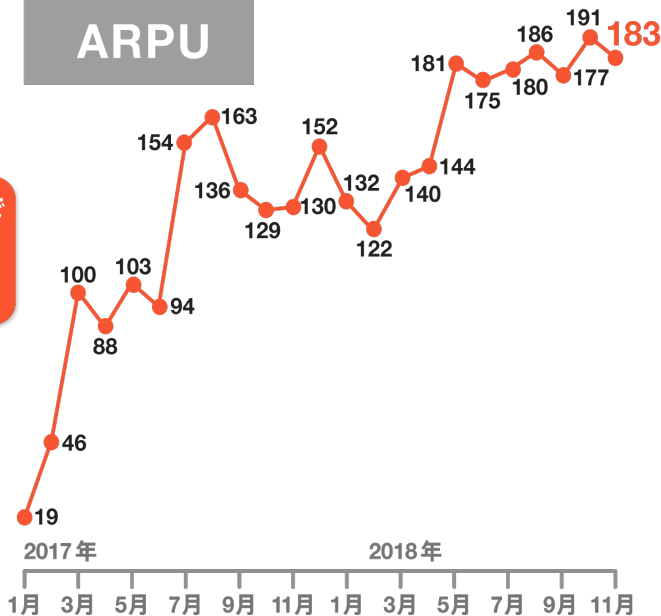
(万人)

■ マンガ
■ 最強



マンガアプリの

ARPU



※2017年3月のマンガUP!のARPUを100として指数化
以降は、新規含む複数アプリのARPUの単純平均値を指数化

※マンガアプリ及び最強シリーズのMAUの各四半期における平均値を採用

新規マンガアプリ：『コミックevery』

国内最大級の電子コミックサイト「まんが王国」を運営するビーグリーが有するコンテンツ調達力と当社の開発運用力を活かし、新規マンガアプリを開発。

コミック
every



2018年
12月
リリース

★コミックeveryの魅力★

魅力1 約300作品・15000話以上を掲載

魅力2 「コミックevery」オリジナル作品を配信

魅力3 「まんが王国」書き下ろし作品も配信

「デス・スウィーパー」◎きたがわ翔
「君のナイフ」◎小手川あゆ
「ホーリートーカー」◎綾峰欄人
「おいしい銀座」◎酒川郁子

新規マンガアプリ：『マンガMee』

集英社の少女漫画が毎日読めるマンガアプリ『マンガMee』をリリース。
初動としては、マンガアプリシリーズ最高クラスの数値を記録。



2018年11月リリース後も

大人気作品続々追加により、セールスランキング急上昇中!



集英社
公式



魅力1 人気タイトルを多数掲載

魅力2 アプリだけのオリジナル作品を多数掲載

魅力3 ブックカテゴリAPPランキング2位を記録

© SHUEISHA, ALL RIGHTS RESERVED.

マンガ特化アドネットワーク：『COMIAD』

自社マンガアプリで試験的に導入開始。
他社マンガアプリ導入の問い合わせも多数あり、Phase2への早期展開を前倒して検討開始。



導入開始

Phase 1

自社で保有するマンガアプリの
配信枠を広告面として販売



Phase 2

他社のマンガアプリも含めた
一大マンガネットワークを構築



IoT

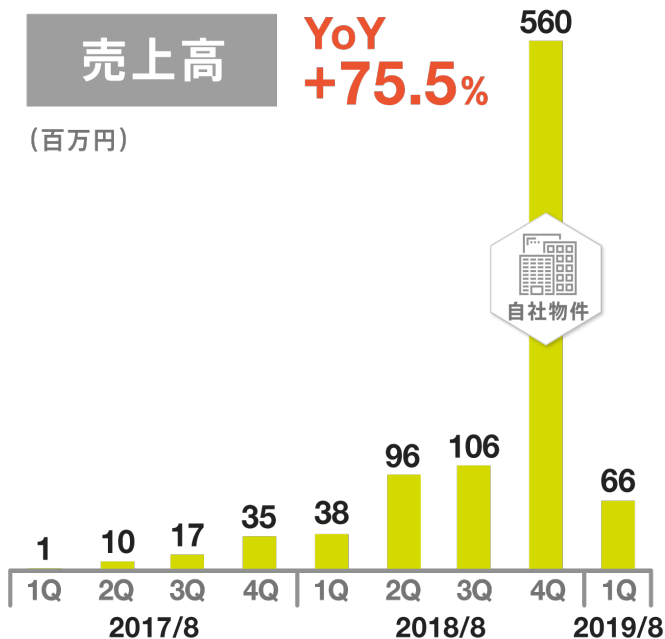
売上高/営業利益推移（四半期）

&AND HOSTELの企画開発プロデュース数増加により、売上高は前年同期比で75.5%増。同時に、下期に向けた投資も計画通り実行。

売上高

YoY
+75.5%

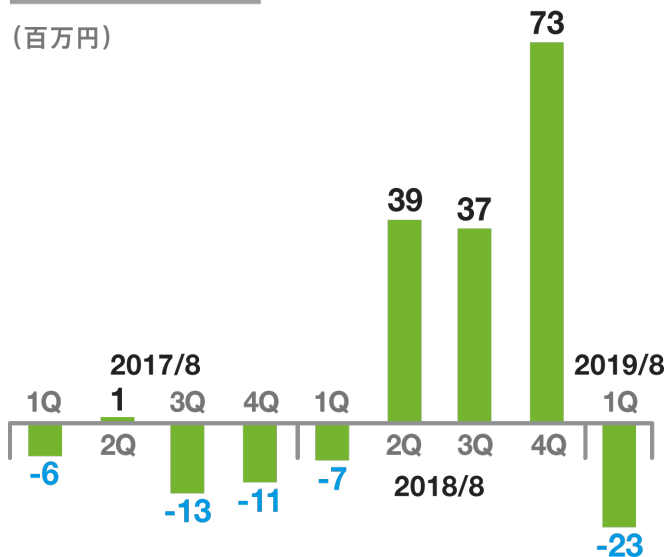
(百万円)



営業利益

計画内で着地

(百万円)



事業ハイライト

大企業を中心としたパートナー企業と連携しながら、着実に展開実績を拡大。変なホテルなどへのtabii導入が進み、導入台数は急拡大。

実績

**& AND
HOSTEL**

9 店舗

innto

147 施設

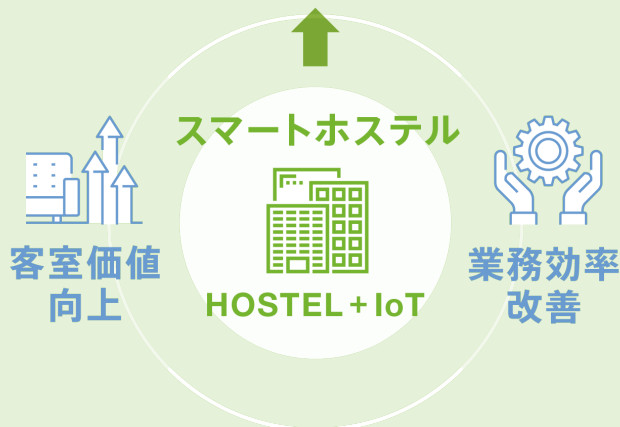
tabii

1,004 台

※ & AND HOSTELは2019年8月末日までの開業予定店舗を含む
※ innto及びtabiiは2018年11月末日までの契約締結ベース

STAY + Technology

ホテルや旅館など宿泊領域を
テクノロジー化



tabii : 日本全国に導入推進

変なホテル赤坂に続き、続々と導入を推進。

導入台数は **1,004** 台

前期比 **+365%**

2018年11月末日の契約締結ベース

導入事例

- 変なホテル赤坂
- 変なホテル羽田
- 変なホテル福岡
- 変なホテル心斎橋
- 変なホテル西心斎橋
- さきしまコスモタワー
- アンカーホテル福山
- ねぎや陸楓閣



tabii/innto : 新機能を追加

より付加価値の高いサービスを追求し、新機能を続々追加。

tabii 新機能続々

アンケート

5言語対応

内線

AIチャット

混雑状況表示

IoT

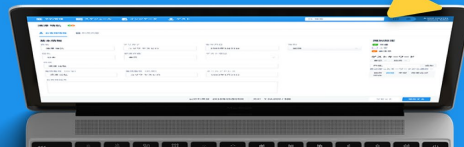
and more...



innto スマートチェックイン



アプリで入力された
宿泊者情報を
inntoへ自動取込



innto : グッドデザイン賞受賞

簡易宿所向け宿泊管理システムinnto(イントゥ)が「2018年度グッドデザイン賞」を受賞。

ホステル、カプセルホテル、
ビジネスホテル向け



初期導入費 **0**円
1ベッド**199**円からの
宿泊業務管理システム



GOOD DESIGN AWARD 2018

審査委員による評価コメント

宿泊業という古い産業に対して、ITを導入していくというスタンスは期待できる。一般的なB2Cのソフトウェアと比較しても十分に洗練されているように思える。

Appendix

日常に&を届ける

日常にあるものに新しいIdeaを加えることにより、
人々の生活を豊かにするサービスを提供してまいります。

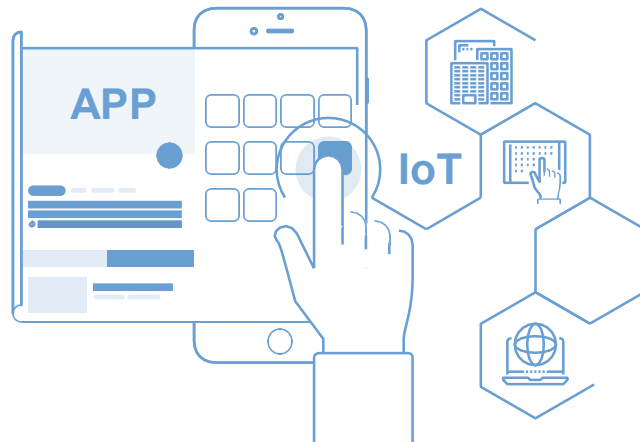
Business



**Smartphone
APP**



IoT



Smartphone APP 提供カテゴリー

& AND COMICS

出版社オリジナルタイトルを多数揃えた
出版社のオリジナルマンガアプリ



提供：スクウェア・エニックス



提供：白泉社



提供：集英社



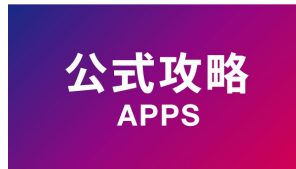
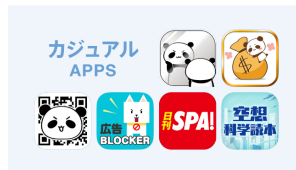
提供：ビーグリー



COMING SOON

& AND APPS

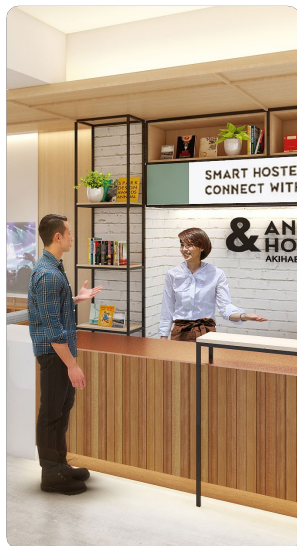
ソーシャルゲームの攻略及びマルチプレイの
パートナーを募集する掲示板アプリ『最強シ
リーズ』やその他新規アプリ



IoT 提供カテゴリー

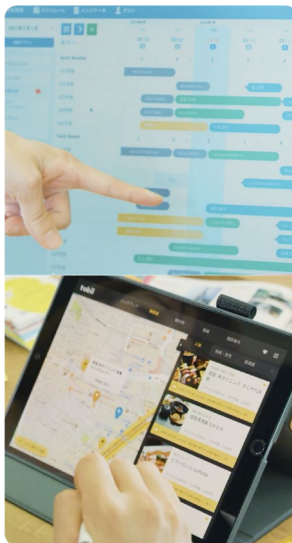
& AND HOSTEL

IoTデバイスが体験できる
スマートホテル
『&AND HOSTEL』



& AND STAY

宿泊管理システム『innto』
客室タブレット『tabii』



& AND IoT

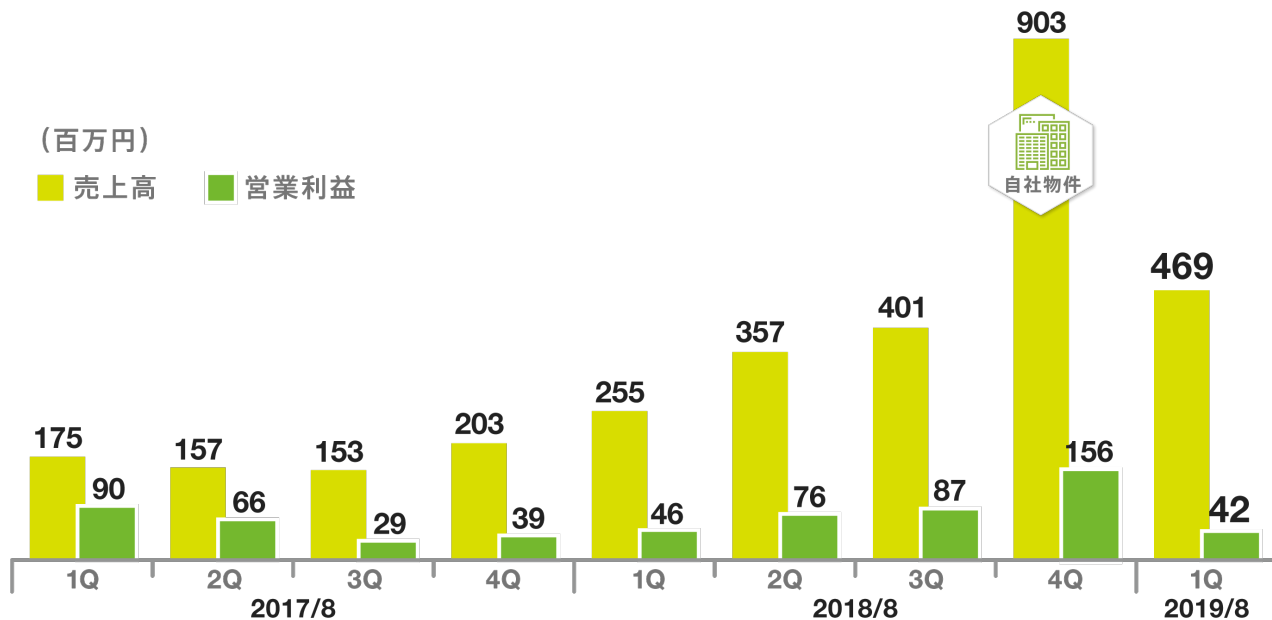
複数のIoTを一括で操作可能
IoTプラットフォーム
『&IoT』



売上高/営業利益推移（四半期）

1Qは計画を上回って着地。

過去最高四半期売上高を更新（自社物件販売を含む四半期は除く）。



2019年8月期1Q BS増減比較

(百万円)

	2018年8月期末	2019年8月期1Q末	増減比較
流動資産	1,104	1,943	839
現金及び預金	672	1,456	784
固定資産	218	312	94
資産合計	1,322	2,255	933
流動負債	653	561	-92
固定負債	216	198	-18
負債合計	869	760	-109
(有利子負債)	352	334	-18
資本金	34	542	508
資本剰余金	33	541	508
利益剰余金	385	410	25
純資産合計	453	1,495	1,042

2019年8月期1Q PL実績

(百万円)

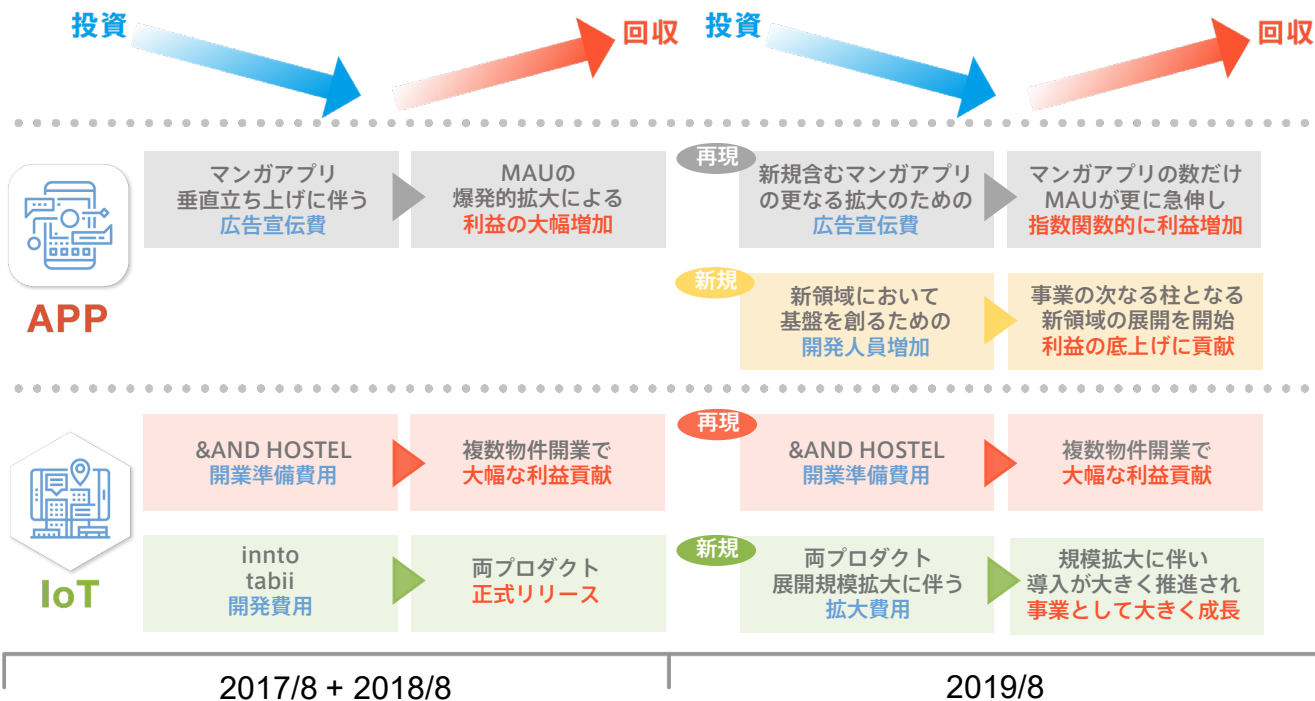
	2018年8月期1Q	2019年8月期1Q	2019年8月期 予想
売上高	255	469	3,070
売上高成長率	45.6%	83.9%	60.2%
Smartphone APP事業	202	394	—
IoT事業	37	66	—
その他事業	15	9	—
営業利益	46	42	511
営業利益率	18.0%	9.0%	16.6%
経常利益	—	37	504
経常利益率	—	7.9%	16.4%
当期純利益	—	25	350
当期純利益率	—	5.3%	11.4%

※2018年8月期1Qは四半期財務諸表を作成していないため、経常利益及び当期純利益は記載しておりません。

※2019年8月期のセグメント別の業績予想は非開示となっております。

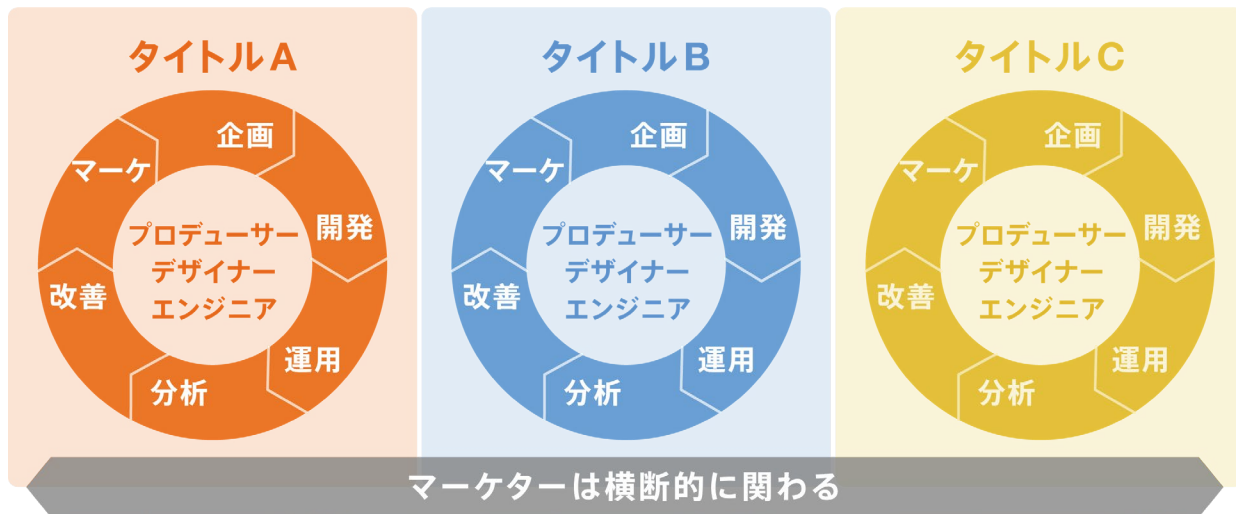
投資回収サイクルのイメージ

収益サイクルをコントロールして短期間での投資回収を実現。
投資対効果を常に注視しつつ、意志ある投資で企業成長を更に加速。



アプリの成長に特化した開発体制

タイトルごとの少人数ユニット制で、アプリ制作に必要な職種を全て配置。社内で企画からマーケティングまで全てのフェーズをワンストップで手がけられることが強み。



ディスクレーマー

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠していません。